

2018年2月11日 主日礼拝

プレイズ

奏 楽

賛 美 讃美歌461番 「主我を愛す」(Jesus loves me)
(Never worry) (栄光の雲が宮に満ちて)

ヤベツの祈り

聖 書 ①ローマ人への手紙 1章11～17節(p.233)
②マタイによる福音書 21章18～22節(p.34)

音 楽 WINGS(衛藤姉・加藤姉・村川姉)

証 詞 山本淳子姉(ドルカス会)

メッセージ ①「私たちの生き方(シリーズ信仰・2)」
倉知契副牧師
②「天使の言葉と悪魔の言葉」 大川従道牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「万物は言によって成った。成ったもので、
言に寄らずに成ったものは何一つなかった。」
(ヨハネ一の一三)

【町田ニュース】

- ・ 先週は「ほっとママの会」が祝されました(大人7名参加)。
- ・ 本日14時半ウェストミンスター合唱団による新春コンサート(Y)。昼食自由
- ・ 火曜日、早天祈祷会で大塚師が説教(Y)。お祈りください。
- ・ 今週も祈祷会を大切に(Y)。水曜夜・木曜朝は大川牧師のスペシャル、金曜夜は坪井副牧師。
- ・ 土曜、午後4時半から祈り会。主の臨在溢れる祈り会です。
- ・ 教会員の方は、昨年度の会計報告書をご確認ください(週報ボックスの中)。
- ・ 来週は、聖餐式、弟子学校あり(オープンセル実行 I 6課・暗唱聖句)。
- ・ 25日(日)11時は「オープン礼拝&あったか煮込みうどん」。お誘いしましょう。
- ・ 今週も宿題に従って、聖書通読・Q.T.しましょう。



畑の中の宝物

人は、永遠を思う心を持っている。自分が生きる時間を超えて永遠を思い描くことができるのは、人間のすばらしさだ。

あなたがすることは、湖水の波紋のように周りに影響を与えながら広がり続ける。あなたが死んだ後も波は途切れず続いていく。

幕末に日本のために命懸けで奔走した人たちは、開国後の日本の発展を目にすることはなかった。しかし、彼らの心の目には、50年後、100年後の日本の姿が映っていたはずだ。

イエスの弟子たちが師と共に過ごして教えを受けたのは3年あまり。イエスの死後、弟子たちがイエスの教えを広める働きをしたのは、わずか数年～数十年だ。その範囲はエルサレム近郊とアジア、西ヨーロッパの一部に過ぎなかった。弟子たちの多くは志半ばで殉教した。

2000年後の今、彼らが伝えたメッセージは、世界中に広まっている。弟子たちはお金も地位も学歴もなく、どこにでもいる普通の人間だったが永遠を思って働いた。あなたが永遠を思って行動するとき、それが小さな事であっても、人の心を動かし世界を変えることになる。

(「聖書88の言葉」中村芳子著より)

先月、M姉の90代のお父様が病床洗礼を受けられた。お父様は仏教の強い方だったが、晩年、認知症の影響もあってか穏やかになり、イエス様を受け容れられた。町田カルバリーの祈りのリストに入れられ7年近く祈られてきた方なので、「お祈りありがとうございます」との感謝メールが届いた。主に栄光！

ジョージ・ミューラーは4人の友人の子どものため祈り始めた。18ヵ月目に、ひとりが救いに導かれ、5年目に2人目が、あとのふたりは頑固でどうすることもできなかったがあきらめず祈り続けた。25年後にひとりが救われて、53年間祈り続けて彼は天に召されて行ったが、4人目は、彼の死後に救われ、彼の祈りが答えられたそうだ。私たちも永遠を思って、祈り、行動していきましょう。

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース: マタイ26章～マルコ1章 Bコース: レビ記13章～25章